



平成25年10月9日

独立行政法人国立科学博物館

特別展「大恐竜展—ゴビ砂漠の驚異」プレス内覧会 (10/25) 及び「恐竜3体の実物全身骨格・組立取材」(10/22)のご案内

国立科学博物館(館長 林 良博)では、平成25年10月26日(土)から平成26年2月23日(日)まで、特別展「大恐竜展—ゴビ砂漠の驚異」を開催します。

つきましては、10月25日(金)にプレス内覧会を実施いたします。また、プレス内覧会に先立ちまして、10月22日(火)には本特別展の見どころである「恐竜3体の実物全身骨格・組立取材」を実施いたします。

是非、この機会にご臨席頂き、広報について格別のご高配を賜りますようお願い申し上げます。

詳しくは、別添資料をご覧ください。

◆特別展「大恐竜展—ゴビ砂漠の驚異」プレス内覧会

【日時】平成25年10月25日(金)13:00~14:30(受付開始12:30~)

【会場】国立科学博物館(東京都台東区上野公園7-20)

◆特別展「大恐竜展—ゴビ砂漠の驚異」恐竜3体の実物全身骨格・組立取材

【日時】平成25年10月22日(火)10:30~12:00頃(受付開始10:00~)

【会場】国立科学博物館(東京都台東区上野公園7-20)

※特別展「大恐竜展—ゴビ砂漠の驚異」

【会期】平成25年10月26日(土)~平成26年2月23日(日)

【会場】国立科学博物館(東京都台東区上野公園7-20)

【主催】国立科学博物館、モンゴル科学アカデミー古生物学センター、読売新聞社

<本件担当者>

独立行政法人 国立科学博物館

事業推進部 企画展示課長 吉野 英男

〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20

TEL:03-3822-0111/FAX:03-5814-9899

<取材に関するお問い合わせ先>

「大恐竜展—ゴビ砂漠の驚異」広報事務局

担当:池袋、高橋

TEL:03-6821-9100/FAX:03-3499-0958

希少な「実物化石」や、アジア最大の肉食恐竜タルボサウルス全身骨格など100点以上！



大恐竜展ーゴビ砂漠の驚異 プレス内覧会のご案内

2013年10月25日(金) 13:00~14:30(受付開始12:30)

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

この度、国立科学博物館、モンゴル科学アカデミー古生物学センター、読売新聞社は、10月26日(土)から2014年2月23日(日)までの間、東京・上野公園の国立科学博物館にて「大恐竜展ーゴビ砂漠の驚異」を開催します。

本展は、世界有数の恐竜化石産地として知られるモンゴル・ゴビ砂漠で発掘された、非常に良質な「実物化石」や、「実物化石」を使用して組み立てた巨大な恐竜の全身骨格など100点以上を公開します。

アジア最大の肉食恐竜タルボサウルス、大型植物食恐竜サウロロフス、世界で初めて実物化石で全身骨格を復元したオピストコエリカウディアのほかにも、ティラノサウルス類の子どもの化石としては世界で最も保存状態の良いタルボサウルス(子ども)の化石なども展示します。

恐竜の全身骨格を本物の化石(実物化石)で組み立てる事は大変珍しく、また、これだけの規模で実物の恐竜化石を見ることができるのは、極めて貴重な機会です。

一般公開に先立ち、下記の通りプレス内覧会を開催いたします。

ご多忙と存じますが、是非ご観覧・ご取材くださいますよう、ご案内申し上げます。

ご出席頂ける場合には、10月23日(水)までに別紙FAX返信用紙にてご返信頂きますようお願いいたします。

敬具

日時 : 10月25日(金) 13:00~14:30(受付開始 12:30~)

(受付場所/国立科学博物館入口 総合案内付近)

会場 : 国立科学博物館地球館地下1階特別展会場

(台東区上野公園7-20)

※ 展示会場内にて、解説者への質疑応答が可能です。

※ 解説/

真鍋 真(国立科学博物館地学研究部研究主幹)

對比地 孝亘(東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻講師)

※ 当日は15時より開会式を行いますので、併せてご取材ください。

(開会式会場/国立科学博物館・講堂 日本館2階)

※ 開会式終了後、特別展は引き続き17時までご観覧いただけます。



実物化石

アジア最大の肉食恐竜

タルボサウルス全身骨格 全長:約10m

「大恐竜展ーゴビ砂漠の驚異」広報事務局 行 FAX 03-3499-0958

⇒10月23日(水)までにご返信ください。※個別取材をご希望の際は事前にご相談願います。



プレス内覧会のご案内

2013年10月25日(金) 13:00~14:30(受付開始12:30)

□ プレス内覧会に出席する

※展示風景の撮影を希望する □ スチール □ ENG 他

貴社名:

媒体名:

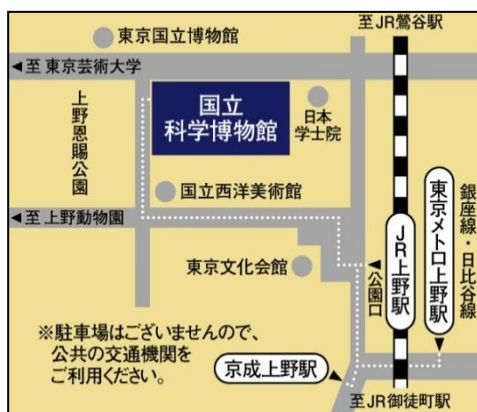
ご芳名: (他 名様)

ご住所

ご連絡先: 電話: FAX:

E-mail:

当 FAX 返信用紙にご記入頂いた個人情報は、本件の報道対応以外に使用致しません。



会場: 国立科学博物館

受付場所: 国立科学博物館入口 総合案内付近
(〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20)

最寄駅

- JR「上野」駅公園口から徒歩5分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線「上野」駅から徒歩10分
- 京成線「京成上野」駅から徒歩10分

※車でのご来館はご遠慮ください。

報道関係の方からの本件に関するお問合せ先

「大恐竜展ーゴビ砂漠の驚異」広報事務局(ユース・プランニング センター内)担当/池袋・高橋

〒150-8551 東京都渋谷区渋谷1-3-9 東海堂渋谷ビル3階

TEL:03-6821-9100 FAX:03-3499-0958 E-mail: daikyoryu@ypcpr.com

当日の連絡先:090-7900-8832(池袋携帯)



報道関係各位

2013年10月吉日

希少な「**実物化石**」を使用し、恐竜の全身骨格を組み立て！

大恐竜展—ゴビ砂漠の驚異

恐竜3体の実物全身骨格・組立取材のご案内

2013年10月22日(火) 10:30～12:00頃(受付開始10:00)

世界有数の恐竜化石産地として知られるモンゴル・ゴビ砂漠で発掘された、非常に良質な実物化石などを100点以上紹介する「大恐竜展—ゴビ砂漠の驚異」が、いよいよ10月26日(土)から始まります。

この度、開幕を前に、本展の見どころである、下記3体の巨大な恐竜の全身骨格・組立作業の一部を公開します。

①全長約10mの、アジア最大の肉食恐竜 タルボサウルス

②大型植物食恐竜 サウロロフス

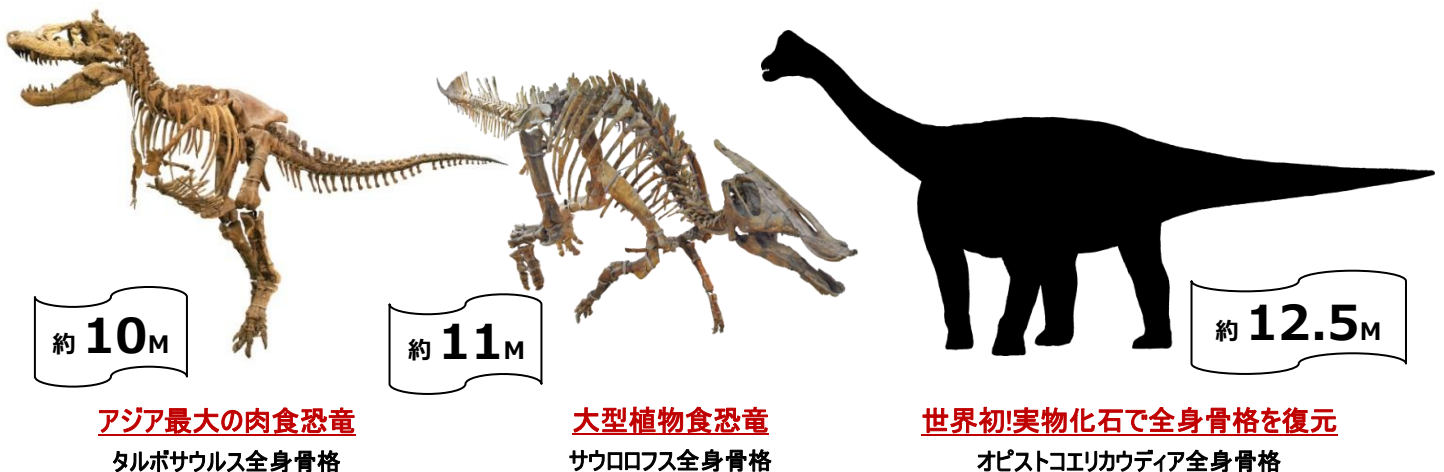
③世界で初めて実物化石で全身骨格を復元する オピストコエリカウディア

つきましては、報道関係の皆様にいち早く実物ならではの迫力・存在感を感じて頂きたい、下記の通りご案内申し上げます。

※誠にお手数ながら、ご取材頂ける場合は別紙申請書に必要事項を記入の上、FAXにてご連絡ください。

※当日の作業状況により、内容が変更になる可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

■**希少な実物化石で、巨大な全身骨格を組み立て！**



「大恐竜展—ゴビ砂漠の驚異」組立スケジュール

日時 : 10月22日(火) 10:30～12:00頃(10:00 受付開始/国立科学博物館上野本館通用口)

会場 : 国立科学博物館 地球館地下1階 特別展会場(台東区上野公園 7-20)

10:00～ 受付開始

10:30～12:00頃 恐竜3体の全身骨格・組立開始(一部)

※ 解説者への質疑応答が可能です。

※ 解説＝真鍋 真(国立科学博物館地学研究部研究主幹)

対比地 孝亘(東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻講師)

※ スケジュールや内容は、当日の作業状況により変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

■実物化石で組み立てる、巨大恐竜の概要



タルボサウルス生体復元図

タルボサウルス

学名: *Tarbosaurus bataar*
白亜紀後期: 獣脚類 ティラノサウルス類
全長: 約 10m

北アメリカにティラノサウルスがいたころ、アジアではこのタルボサウルスが君臨していました。頭だけで長さ 1.2 mにも達する最大級のタルボサウルスが、大型植物食恐竜たちと対峙して展示されます。

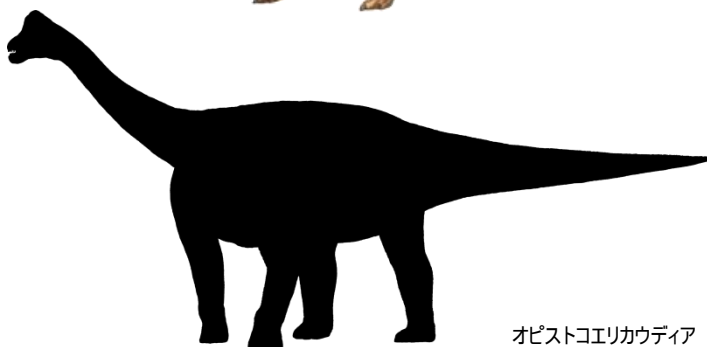


サウロロフス生体復元図

サウロロフス

学名: *Saurulophus angustirostris*
白亜紀後期: 鳥盤類 鳥脚類 ハドロサウルス類
全長約 11m

全長 10m を超える白亜紀後期の大型の植物食恐竜。口の先がカモのくちばしのようになっていて、その後ろに歯が上下前後にびっしりと並んだ構造を持っています。頭のうしろの突起が特徴です。



オピストコエリカウディア

オピストコエリカウディア

学名: *Opisthocoelicaudia skarzynskii*
白亜紀後期: 竜脚類 ティタノサウルス類
推定全長: 約 12~14m

完全な骨格はほとんど知られておらず竜脚類のなかでも謎が多いグループです。オピストコエリカウディアは、ティタノサウルス類に特徴的な前あしや骨盤の形態がほぼ完全に保存されている重要な種です。本展のために、実物化石による全身骨格を世界で初めて復元中です。

イラスト: 月本佳代美 ©Paleontological Center of Mongolian Academy of Sciences

名 称:	「大恐竜展—ゴビ砂漠の驚異」
会 期:	2013年10月26日(土)~2014年2月23日(日)
会 場:	国立科学博物館(東京・上野公園)
開 館 時 間:	午前9時~午後5時 * 金曜日は午後8時まで * 特別開館延長 11月2日(土)・3日(日)は午後8時まで、11月4日(月・休)は午後6時まで * 入館は各閉館時刻の30分前まで
休 館 日:	毎週月曜日(祝休日の場合は開館し、翌火曜日が休館。)12月28日(土)~1月1日(水・祝)。 ただし、12月24日(火)と1月6日(月)は開館。
主 催:	国立科学博物館、モンゴル科学アカデミー古生物学センター、読売新聞社
後 援:	文部科学省、モンゴル国大使館
協 賛:	三越伊勢丹、ダイワボウ情報システム
特 別 協 力:	林原自然科学博物館
入 場 料:	◆ 一般・大学生:1,500円(1,300円) / 小・中・高校生:600円(500円) * ()内は前売および各20名様以上の団体料金 ◆ 金曜限定ペア得ナイト券 2,000円 2名様同時入場 / 男女問わず * 午後5時~午後8時 / 最終入場は午後7時30分 * 会場での当日販売のみ ※ 常設展もご覧いただけます。 ※ 障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名様は無料。
公 式 H P:	http://daikyoryu.com/

※詳細につきましては本展公式 HP にてご確認願います。

「大恐竜展ーゴビ砂漠の驚異」広報事務局 行 FAX 03-3499-0958

⇒10月18日(金)までにご返信ください。※個別取材をご希望の際は事前にご相談願います。

□ 組立取材に出席する<10月22日(火)10:30~12:00頃>

□ スチール □ ENG 他

「大恐竜展ーゴビ砂漠の驚異」組立スケジュール

日時 : 10月22日(火)10:30~12:00頃(10:00受付開始)
会場 : 国立科学博物館 地球館地下1階 特別展会場(台東区上野公園7-20)
10:00~ 受付開始(国立科学博物館上野本館通用口にて受付いたします。)
10:30~12:00頃 恐竜3体の全身骨格・組立開始(一部)
(タルボサウルス、サウロロフス、オピストコエリカウディア)

※ 解説者への質疑応答が可能です。

※ 解説= 真鍋 真(国立科学博物館地学研究部研究主幹)

対比地 孝亘(東京大学大学院理学系研究科地球惑星科学専攻講師)



【当日の注意事項】

※スケジュールは当日の作業状況により変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

会場: 国立科学博物館

受付場所: 国立科学博物館上野本館通用口
(〒110-8718 東京都台東区上野公園7-20)

最寄駅

- JR「上野」駅公園口から徒歩5分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線「上野」駅から徒歩10分
- 京成線「京成上野」駅から徒歩10分



貴社名:

媒体名:

ご芳名:

(他 名様)

ご住所

ご連絡先: 電話:

FAX:

E-mail:

当 FAX 返信用紙にご記入頂いた個人情報は、本件の報道対応以外に使用致しません。

報道関係からの本件に関するお問い合わせ先

「大恐竜展ーゴビ砂漠の驚異」広報事務局(ユース・プランニング センター内)担当/池袋・高橋

〒150-8551 東京都渋谷区渋谷1-3-9 東海堂渋谷ビル3階

TEL:03-6821-9100 FAX:03-3499-0958 E-mail:daikyoryu@ypcpr.com

当日の連絡先:090-7900-8832(池袋携帯)